

・ 連合山形青年委員会 ・

# かわらばん



第 1 号

(組織内部資料)

連合山形青年委員会  
発行責任者 三瀧 知一

## 連合山形青年委員長あいさつ

連合山形青年委員長の任に就きます自治労の三瀧と申します。昨年から引き続きの再任を頂きありがとうございます。今年度の青年委員会体制については、新たな産別から幹事を迎え、より広範な意見を頂きながら取り組みを進めていきます。

さて、2014春闘に向けての議論がはじまっていますが、前例のない状況のなかでたたかっていきます。安倍首相はデフレ脱却のために賃上げが必要だと認識を示しながら、使用者側に対し賃上げ要請を行っています。政府与党が「賃上げ無くして景気回復なし」と認めていることは事実です。一方で、使用者側は「賃上げにはベアだけでなく、定期昇給や一時金もある」と回答しており、一部業績のよい企業だけが賃上げするという態度は崩していません。

私たちは、各企業の「自分の会社だけは賃上げしたくない」という、手前勝手な主張を突き破るため、「正規・非正規」「大企業・中小企業」「民・官」などの垣根を越えて、労働者全体で春闘をたたかっていくなくてはなりません。

2013年度、青年委員会では、連合山形会長杯ボウリング大会や青年交流集会、青年スプリングアクションなど、学習と交流を深め、ともにたたかっていく仲間づくりをしてきました。また、青年労働者が気兼ねなく、自分達の実態を話し合えるような取り組みをしてきたところです。

2014年度は、1月24日～25日にかけて、新たに「スキー・スノーボード学習交流会」を開催することとしています。昨年以上に、単産・産別を越えた青年労働者の学習と交流の場を設けながら、連合山形青年委員会への結集を図っていきます。

その他、山形地協青年委員会合同での青年交流集会など、青年の輪を広げ、実態交流から課題の共有を図り、課題解決に向けた運動のベースや団結力を作っていきます。その団結力が全労働者の賃金・労働条件などの改善に繋がっていきます。

連合山形青年委員会に結集する仲間の皆さまには、各種集会への結集や主催する運動への参加と2014年度の青年委員会へのご協力をお願いします。



役 職 名	名 前	構成組織名
委 員 長	三 瀧 知 一	自治労／山形県職連合
副 委 員 長	大 内 和 之	J R 総連／J R 東労組
副 委 員 長	加 藤 理	UA ゼンセン／ヤマダ労組
副 委 員 長	玉 城 寛 之	県教組
事 務 局 長	渡 部 翼	J P 労組
事 務 局 次 長	渡 邊 勇 樹	電力総連／東北電労
幹 事	荒 井 拓 也	情報労連／NTT労組
幹 事	大 橋 清 彦	J A M / ケミコン山形労組
幹 事	結 城 寿 哉	電機連合／山形カシオ労組
幹 事	佐 藤 隆 文	交通労連／第一貨物労組
幹 事	南 雅 俊	全労金
幹 事	選 出 中	森林労連
幹 事	選 出 中	運輸労連



# 青年委員会の目的と 今後のスケジュール

目的：青年委員会は、連合山形の各産別から青年労働者の代表者があつまり、青年の目線で労働組合運動を行っています。その活動は様々ありますが、「学習と交流」をメインにして皆さんの集まる場・話せる機会を作っています。新たに開催する「スキー・スノーボード学習交流会」をはじめ、下記のスケジュールで青年委員会が主催し、取り組んでいきます。是非、青年労働者の皆さんの参加をお待ちしています。

※青年労働者とは「概ね35歳までの男女」をメインに考えていますが、単組・産別によりその範囲や定義は様々です。多くの参加者をお待ちしています。

## 青年委員会主催イベント等

開催月日	取り組み内容	場所・内容
1月24日～25日	スキー・スノーボード交流学習会	蔵王スキー場・一泊二日
3月8日(土)	2014スプリングアクション	大手門パルズ・学習会
4月26日(土)	山形県中央メーデー	霞城公園・軽スポーツ
6～7月(予定)	連合山形会長杯ボウリング大会& ビアガーデン交流会	山交ボウル(予定)
7～8月(予定)	2014青年交流集会	山形地協管内

## スキー・スノーボード学習交流会開催!!

日程：2014年1月24日(金) 10:00～  
25日(土) 朝解散

### 24日朝～午後

- 蔵王温泉スキー場で交流会

### 夕方

- 学習会「“春闘”ってどんな活動？(仮)」

### 夜

- 蔵王温泉「四季のホテル」で交流会。  
翌朝解散

### 費用

- 10,000円(交流会代、宿泊代、リフト代、  
24日昼食代込)

**インストラクターと一緒になので、初心者も安心!**  
**詳しいお問い合わせは、労働組合事務局までどうぞ!**



## おわりに

青年委員会では、「組合の年度と会社の年度がなぜ違うの?」「組合の取り組みがたくさんあるけどナニに参加したらいいの?」など、青年労働者が持つであろう当たり前の疑問にもお答えしていきます。気軽に青年委員会の各幹事等をご活用ください。